

〔麦 類〕

1. 作付の概況

九州地域における平成 25 年産の麦類の作付面積は 54,390ha で、前年と比べて 1,023ha 減少した。麦種別では、小麦が 32,700ha、二条大麦が 19,900ha、裸麦が 1,780ha、六条大麦が 10ha で、前年に比べて小麦は 1,000ha 減少、二条大麦は 100ha 減少、裸麦は 70ha 増加、六条大麦は 7ha 増加した。全国の作付面積に占める九州地域の割合は、小麦が 15.6 %、二条大麦が 53.1 %、裸麦が 35.5 %、六条大麦が 0.06 %であった。県別では、小麦は宮崎と沖縄を除く各県で減少した。二条大麦は、熊本、大分、宮崎で減少した。裸麦は、長崎と鹿児島を除く各県で増加した。六条大麦は僅かながら大分県で作付けされた。

2. 生育概況

11 月中旬以降播種時期に降雨が多く、その影響で出芽が悪かったり、播種が遅れたところがあった。出芽後から 1 月中旬の気温が低く、12 月下旬から 2 月中旬の降水量が多かったため、麦の生育は遅れ気味で、例年より草丈が低く茎数が少なくなった。その後気温はやや高めで推移し、出穂期は平年並みかやや早かった。4 月中旬以降は小雨・多照で赤かび病など病害の発生は少なく、登熟は順調で外観品質は良好であった。成熟期は平年並みであったが、平年より 9 日早い 5 月 27 日に九州地域は梅雨入りし、一部の地域で穂発芽が発生した。

3. 作柄の概況

九州全体の 10 a 当たり平均収量（過去 7 か年のうち、最高及び最低を除いた 5 か年の平均）対比は、小麦で 89、二条大麦で 79、裸麦で 101 で、小麦と二条大麦は 5 年連続で平均収量を下回った。また、各県の 10 a 当たり平均収量対比は、小麦は長崎県の 76 が最も低く 76 ~ 105（沖縄を除く）、二条大麦は佐賀県および長崎県の 72 が最も低く 72 ~ 115、裸麦は 78 ~ 114 であった。いずれの麦種でも佐賀県と長崎県の作柄が特に不良であった。

（九州沖縄農業研究センター 水田作・園芸研究領域 上席研究員 中村和弘）

平成25年産麦類の作付面積と収穫量

(麦種) 地域・県	作付面積	10a 当たり 収量	収穫量	前年産との比較						(参考) 10a当たり 平均収量 対
				作付面積		10a 当たり 収量		収穫量		
				対差	対比	対比	対比	対差	対比	
	ha	kg	t	ha	%	%	t	%	%	
(小麦)										
全九州	210 200	383	805 800	1 000	100	93	△ 52 000	94	101	
福岡	32 700	310	101 300	△ 1 000	97	99	△ 4 600	96	89	
佐賀	14 900	334	49 800	△ 100	99	100	△ 200	100	90	
長崎	9 910	297	29 400	△ 590	94	90	△ 5 300	85	82	
熊本	648	234	1 520	△ 46	93	94	△ 210	88	76	
大分	4 640	298	13 800	△ 250	95	106	0	100	95	
宮崎	2 440	270	6 590	△ 100	96	126	1 130	121	105	
鹿児島	65	244	159	13	125	143	70	179	101	
沖縄	32	203	65	△ 16	67	129	△ 10	87	96	
	16	225	36	5	145	156	20	225	148	
(二条大麦)										
全九州	37 500	302	113 100	△ 800	98	103	700	101	91	
福岡	19 900	259	51 600	△ 100	100	92	△ 4 700	92	79	
佐賀	5 720	278	15 900	50	101	100	100	101	88	
長崎	10 400	252	26 200	0	100	83	△ 5 500	83	72	
熊本	1 090	231	2 520	50	105	101	150	106	72	
大分	1 490	271	4 040	△ 130	92	106	△ 90	98	97	
宮崎	1 050	245	2 570	△ 30	97	140	680	136	94	
鹿児島	41	264	108	△ 19	68	130	△ 14	89	115	
沖縄	123	194	239	4	103	95	△ 4	98	82	
(裸麦)										
全九州	5 010	291	14 600	40	101	119	2 400	120	101	
福岡	1 780	278	4 940	70	104	124	1 100	129	101	
佐賀	415	298	1 240	10	102	103	70	106	92	
長崎	204	258	526	12	106	92	△ 10	98	80	
熊本	70	171	120	△ 6	92	89	△ 27	82	78	
大分	54	219	118	0	100	113	14	113	97	
宮崎	1 020	285	2 910	47	105	149	1 050	156	113	
鹿児島	8	250	20	4	200	111	11	222	114	
沖縄	7	122	9	△ 3	70	82	△ 6	60	75	
(六条大麦)										
全九州	16 900	307	51 900	△ 200	99	110	4 100	109	105	
大分	10	390	39	7	333	98	27	325	163	
	7	400	28	x	x	x	x	x	116	

注：1)「(参考)10a当たり平均収量対比」とは、10a当たり平均収量(過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値)に対する当年産の10a当たり収量の比率である。

2)△は減少、×は非公表を示す。

3)資料は平成25年11月19日農林水産省公表の「平成25年産4麦の収穫量」による。

4)統計数値については、四捨五入により合計値と内訳の計が一致しない場合がある。